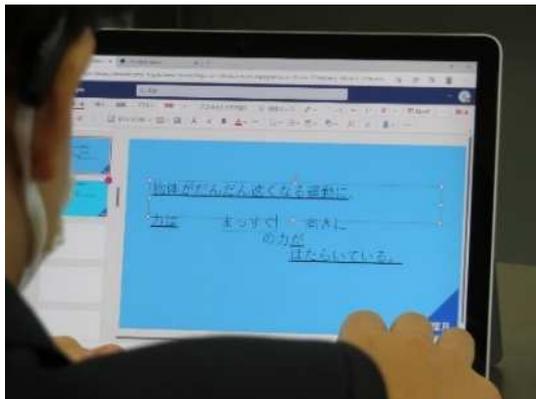


教材・支援機器活用実践事例【ICT】

実験の考察を文章でまとめるための ICT 活用

「アプリ『Teams』『PowerPoint』による文書作成と共同編集」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・中学部3年
	障がい名等	聴覚障がい
	子どもの実態 (学习上又は生活上の困難さ等)	<ul style="list-style-type: none"> 補聴器を装着しているが音声は聞き取りにくく、主たるコミュニケーション手段は手話である。 視覚的に理解した事象を、結果として文章等にまとめることが苦手であり、支援を要する。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	理科
	単元(題材)名	単元名「運動とエネルギー 物体の運動」
	単元(題材)の概要	<ul style="list-style-type: none"> 力のつり合いと合成・分解、運動の規則性、力学的エネルギーについての観察、実験などを通して理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。
教材・教具支援機器について	教材・教具 支援機器	<ul style="list-style-type: none"> 『Teams』を使用した共同編集 『PowerPoint』を使用した文章作成 
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実験の考察を文章でまとめることができるようにする。 <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 穴埋め文の形式にして、実験結果から考察できることについて焦点化して答えられるようにした。 スライドを共同編集で同時入力することで、自分の書いた表現と友達の書いた表現を見比べながら検討できるようにした。
	材料・作成方法等	タブレット端末、Microsoft アプリ (Teams、PowerPoint 等)
子どもの変容や評価	<ul style="list-style-type: none"> 自分の行った実験から言えることを自分なりに考え、日本語で文にまとめようとする事ができた。 実験動画を振り返り、現象について考察する様子が見られた。 	

(令和3年度)